

氏名（ふりがな）：山田 正人（やまだ まさと）

英文表記：Masato YAMADA

現職の所属・役職：独立行政法人中小企業基盤整備機構 理事

英文表記：Executive Vice President, Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, Japan

専門分野：消費者政策、地域経済政策、中小企業政策、資源エネルギー政策、少子化対策

主たる研究テーマ：地域経済社会における安全・安心の確保された消費生活

略歴（学歴・職歴）：

1991年3月東京大学法学部卒（法学士）

1991年4月通商産業省（現経済産業省）入省

1998年5月米国デューク大学経営大学院卒（経営学修士）

2009年6月中小企業庁調査室長

2009年12月横浜市副市長

2012年4月特許庁制度審議室長

2014年7月消費者庁取引対策課長

2015年8月関東経済産業局地域経済部長

2016年4月東京大学公共政策大学院客員教授（2016～17年、2019～20年）

2016年6月経済産業局地域経済産業グループ地域産業基盤整備課長

2017年7月（独）製品評価技術基盤機構企画管理部長

2020年7月（独）中小企業基盤整備機構理事

主たる著書・論文等：

『産業財産権法の解説』（共著：筆頭執筆者）2014年12月発明推進協会

『中小企業白書2010年版』（共著：筆頭執筆者）2010年7月日経印刷出版

「消費者の人格権と訪問販売との関係—米国の実例を参考に」（単著）『現代消費者法』30号、

70-79頁、民事法研究会、2016年3月

「画像デザインの保護拡充について一意匠審査基準の改訂とそれを踏まえた現行意匠法の考え方」（共著：筆頭執筆者）『NBL』1070号、70-77頁、商事法務、2016年3月

「地方創生の時代における地域中核企業支援について—ポスト産業クラスターの新たな展開—」（単著）『淑徳大学サービスラーニングセンター年報』6号、29-34頁、2016年10月

